

厚生労働大臣が定める掲示事項

- ① 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。
- ② 入院基本料について
 - (1) 一般病棟 地域一般入院料 1 (看護体制 13:1)
 - (2) 回復期病棟 回復期リハビリテーション病棟入院料 1 (看護体制 13:1)
- ③ 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について
当院では、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。
- ④ 明細書発行体制について
医療の透明化や患者さんへの情報提供を推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の判る明細書を無料で発行しています。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担の無い方についても、明細書を無料で発行しております。明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族が代わって会計を行う場合、その代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、窓口にてその旨お申し出ください。
- ⑤ 基本診療料／特掲診療料の施設基準の届出について
当院の東海北陸厚生局長への基本診療料、特掲診療料の施設基準に係る届出については、下部の「施設基準届出一覧」をご参照下さい。
- ⑥ 後発医薬品(ジェネリック医薬品)ならびに一般名処方について
当院では、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進を図るとともに、後発医薬品のある医薬品については一般名処方(特定の医薬品を指定するのではなく、医薬品の有効成分名で処方箋を発行すること)を行う場合があります。現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。一般名処方を行うことで、医薬品の供給不足等が発生した場合にも、患者様に必要な医薬品の供給がしやすくなります。その他にも、医薬品の処方変更等に関して、適切な対応ができる体制を整備して、医薬品の安定供給に向けた取り組みを実施しています。なお、状況によっては、患者様へ処方する薬剤が変更となる可能性がございます。事前にご説明の上変更いたしますが、ご不明点などがありましたら医師・薬剤師などにご相談ください。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ⑦ 入院時食事療養について
当院は、入院時食事療養(Ⅰ)の届出を行っており、管理栄養士による管理の下に食事を適時、適温にて提供しています。(朝食 8:00 以降 / 昼食 12:00 以降 / 夕食 18:00 以降)
- ⑧ 患者相談窓口について
当院では、「患者相談窓口」を設置していますので、お気軽にご利用ください。診療内容に関すること、医療費に関すること、職員の接遇に関すること、退院後のこと、がんに関する色々な相談等、患者さんの立場に立ち、問題解決のためのお手伝いをします。相談されたことにより不利益を受ける事は無く、プライバシーの保護を遵守します。相談は無料です。

⑨ オンライン資格確認について

当院はオンライン資格確認の導入医療機関です。

オンライン資格確認とは、健康保険証と紐づけされたマイナンバーカード(マイナ保険証)または健康保険証を使用して、医療機関に設置された専用端末よりオンラインで保険証の資格情報を確認することができる制度です。(注1)

また、マイナ保険証を利用していただくと、他の医療機関で処方された薬剤情報や特定検診の情報をオンラインで確認することも可能です。診療に必要となる正確な情報を取得・活用することにより質の高い医療の提供に努めます。(注2)

オンライン資格確認や薬剤情報等の提供に同意される場合は、診察前に専用端末より同意確認の操作をお願いいたします。

(注1)マイナンバーカードを健康保険証として利用するには、事前に政府運営サイト「マイナポータル」または一部コンビニATMにて申し込み登録が必要です。

(注2)他の医療機関で処方された薬剤情報や特定検診の情報を医療機関側が確認するには、専用端末にて患者様の同意確認が必要となります。

⑩ 栄養サポートチームによる診療について

当院では、栄養状態の悪い患者様に対して、厚生労働省指定の研修を修了した医師・看護師・薬剤師・管理栄養士を中心に、さまざまな職種のメンバーにより、適切な栄養管理を行い、全身状態の改善に取り組んでいます。詳細は以下のURLよりご確認下さい。

<https://x.gd/Wf8Yf>

⑪ 入退院支援について

当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進し退院のご支援を実施しております。

⑫ 医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6に掲げる手術の件数

(2025年1月1日～2025年12月31日)

人工関節置換術 11件

※その他に該当する手術の実施実績はありません。

⑬ 指定医療等

- ・保健医療機関(各種保険取扱)
- ・救急告示病院
- ・労災保険指定病院
- ・生活保護指定病院
- ・身体障害者福祉法指定医
- ・特定医療(指定難病)指定医療機関

⑭ 保険外負担に関する事項について

(1) 特別療養環境の提供について

下部の「部屋料金一覧」をご参照下さい。

(2) その他保険外負担に係る費用について

下部の「保険外負担一覧表」をご参照下さい。

⑮ 病院職員等の負担の軽減及び処遇の改善に関する事項

当院では、下記項目を含めた病院職員等の負担の軽減及び処遇の改善に向けたさまざまな取り組みを実施しております。

- ・外来縮小の取り組み
- ・医師と医療関係職種における役割分担に対する取り組み
- ・医療関係職種と事務職員等における役割分担に対する取り組み
- ・医師の負担軽減に対する取り組み
- ・看護職員の負担軽減に対する取り組み

辻村外科病院施設基準一覧表

当院は下記に掲げる施設基準の届出を行っております。

	届出施設基準	受理番号
1	地域一般入院料1	一般入院 第3199号
2	診療録管理体制加算3	診療録3 第198号
3	看護補助加算1	看補 第2116号
4	重症者等療養環境特別加算	重 第1160号
5	栄養サポートチーム加算	栄養チ 第158号
6	感染対策向上加算3	感染対策3 第192号
7	患者サポート体制充実加算	患サポ 第44号
8	病棟薬剤業務実施加算1	病棟薬1 第38号
9	データ提出加算1	データ提 第325号
10	特殊疾患入院医療管理料	特入 第24号
11	回復期リハビリテーション病棟入院料1	回1 第209号
12	入院時食事療養Ⅰ	食 第272号
13	二次性骨折予防継続管理料2	二骨継2 第6号
14	二次性骨折予防継続管理料3	二骨継3 第46号
15	がん治療連携指導料	がん指 第502号
16	薬剤管理指導料	薬 第174号
17	検体検査管理加算Ⅰ	検Ⅰ 第334号
18	神経学的検査	神経 第206号
19	CT撮影・MRI撮影（16列以上64列未満のマルチスライスCT）	C・M 第641号
20	脳血管疾患疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	脳Ⅰ 第70号
21	運動器リハビリテーション料1（Ⅰ）	運Ⅰ 第82号
22	呼吸器リハビリテーション料1（Ⅰ）	呼Ⅰ 第97号
23	医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	胃瘻造 第111号
24	麻酔管理料Ⅰ	麻管Ⅰ 第51号
25	保険医療機関間の連携による病理診断	連携診 第45号
26	外来在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）	外在ベⅠ 第898号
27	入院ベースアップ評価料39	入ベ39 第5号
28	酸素の購入単価	酸単 第33842号

2024年11月1日現在

保険外負担一覧

● 日用品等

- | | | | | | |
|------------|----|--------|------|----|------|
| • T字帯 | 1枚 | 150円 | • 腹帯 | 1枚 | 720円 |
| • 弾性ストッキング | 1枚 | 2,000円 | | | |

● サポーター

- | | | | |
|-------------|------|------------|------|
| • サポーター：膝M | 490円 | • サポーター：手首 | 240円 |
| • サポーター：膝L | 540円 | • サポーター：掌 | 550円 |
| • サポーター：膝LL | 540円 | • サポーター：肘M | 490円 |
| • サポーター：足首 | 550円 | | |

(消費税別)

● 予防接種

- | | | |
|---------------|-------------|---------|
| • インフルエンザワクチン | (一般) | 3,850円 |
| | (刈谷市 65歳以上) | 1,000円 |
| • 肺炎球菌ワクチン | (一般) | 11,000円 |
| | (刈谷市 対象者) | 3,500円 |

※ その他市町村の規定により金額が異なります。

● 検診等 (刈谷市住民検診による)

- | | | | |
|----------|---------|-----------|--------|
| • 脳ドック | 10,000円 | • 前立腺がん検診 | 1,000円 |
| • 乳がん検診 | 2,000円 | • 胃がん検診 | 2,000円 |
| • 大腸がん検診 | 500円 | • 肺がん検診 | 500円 |

保険外負担一覧

● 文書料

書 類 名	金 額
オムツ証明書	550円
医療補助金	550円
領収証明書	1,100円
当院指定用紙診断書	2,200円
その他証明書	2,200円
施設入所用診断書	2,200円
生命保険関係診断書・証明書	3,300円
英文診断書	2,200円
死亡診断書	5,500円
障害診断書	5,500円
後遺障害診断書	5,500円
厚生年金診断書（計測無）	5,500円
身体障害者診断書（計測無）	5,500円
成年後見人診断書	5,500円
保険会社からの照会文書	5,500円
厚生年金診断書（計測有）	7,700円
身体障害者診断書（計測有）	7,700円
死体検案書	38,500円
傷病手当金	100点 1割：100円 2割：200円 3割：300円
マッサージ同意書	100点 1割：100円 2割：200円 3割：300円

（消費税込）

《部屋料金一覧》

		種 別	料 金
一 般 病 棟	215号室	4人部屋	2,200 円
	216号室	4人部屋	2,200 円
	217号室	個室	5,500 円
	218号室	個室	5,500 円
	301号室	個室	7,700 円
	302号室	個室	4,400 円
	303号室	個室	4,400 円
	305号室	個室	4,400 円
回 復 期 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 棟	251号室	4人部屋	1,650 円
	252号室	4人部屋	1,650 円
	253号室	4人部屋	1,650 円
	255号室	4人部屋	1,650 円
	256号室	4人部屋	1,650 円
	257号室	4人部屋	1,650 円
	258号室	個室	4,400 円
	260号室	個室	4,400 円
	261号室	4人部屋	1,650 円
	262号室	4人部屋	1,650 円
	263号室	2人部屋	2,750 円
	265号室	4人部屋	1,650 円
	266号室	4人部屋	1,650 円

(消費税込)

2025年7月1日 現在

医療法人明和会 辻村外科病院

厚生労働大臣が定める掲示事項

回復期リハビリテーション病棟入院料1

直近3ヶ月間の退棟患者数および状態区分内訳

直近3ヶ月間の退棟患者数

1月	2月	3月
28 名	22 名	28 名

回復期リハビリテーションを要する状態

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後、又は義肢装着訓練を要する状態

1月	2月	3月
10 名	8 名	15 名

大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、または2肢以上の多発骨折の発症後、または手術後の状態

13 名	11 名	12 名
---------	---------	---------

外科手術または肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態

1 名	0 名	0 名
--------	--------	--------

大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後の状態

1 名	0 名	0 名
--------	--------	--------

股関節または膝関節の置換術後の状態

3 名	3 名	1 名
--------	--------	--------

急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患または手術後の状態

0 名	0 名	0 名
--------	--------	--------

算出期間：令和8年1月～令和8年3月

直近のリハビリテーション実績指数（6か月）

6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数

180 名

上記のうち、リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数

113 名

上記の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和

2925 (①)

上記の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和

58.9 (②)

リハビリテーション実績指数（①／②）

49.7

算出期間：令和7年10月～令和8年3月